

経営幹部(候補)であれば必須!

会計・財務分析

よくわかる 管理会計の基礎と実践

企画管理能力+提案力=「管理会計力」を身につける!

セミナーのねらい

会計には大きく分けて報告するための財務会計と企画・管理するための管理会計があります。どちらも同じ会計データを使いますが、管理会計は法律・制度や形式にとらわれないため、企業や人により活用レベルに差が生じ、その差が業績の差となって表れてきます。

管理会計を学び、実践することにより、人のレベルでは経営的な視点が身につく、経営管理や会計・財務部門などで活躍の場が広がります。また、組織レベルでは損失の発生や拡大を防ぎ、業績向上や経営体質の強化などにつながります。

この講座では、利益が生まれるしくみの理解をはじめ、管理会計の基礎知識をしっかりと身につけるとともに、すぐに実践・利用できる活用ノウハウや様式・フォームの解説も多く盛り込んでいます。

経営者、経営企画、会計・財務部門、業務改善システムの構築を担当するIT部門など管理会計にご関心のある方向けの基礎講座です。

和田 正次 氏

公認会計士・税理士



早稲田大学商学部卒業。大手監査法人、ウィリアム・エム・マーサー(現マーサージャパン)を経て和田公認会計士事務所開設、現在に至る。日本公認会計士協会東京会経営委員会委員長、日本公認会計士協会学術審査委員等を歴任。経営・財務分野を中心に数多くの企業の指導、研修等に活躍中。ケーススタディ方式による実践的で明快な指導には定評がある。国際公認投資アナリスト(CIIA)、日本証券アナリスト協会認定アナリスト(CMA)。

著書に『Q&A 会計の基本50』『ニューディールな会計戦略』(以上、日本経済新聞出版社)『実践理解/管理会計の基本・経営改善のポイント』『実践理解/月次決算書の見方・説明の仕方』『資金繰りと経営改善のポイントQ&A』(以上、税務研究会)等がある。

プログラム

- 誰もが知っておくべき管理会計の基本
ー 管理会計は未来の業績を明らかにする
- 利益管理に必須の「損益分岐点分析」
ー もうかっている時に
損のタネをまかないように
- 「キャッシュフロー」を理解し、改善する
ー 利益は使えない、使えるのはキャッシュ
- 管理会計で効果を高める「予算管理」
ー 確実に達成するための努力目標・予算
- 「原価計算」を知れば利益意識が変わる
ー 利益を左右するのは
売上とコストだけではない
- 「意思決定会計」を使いこなし経営に活かす
ー 知らないと危険!大きな利益と損失の源泉
- 「管理会計のセンス」を高めるミニクイズ

日時

2020年2月6日(木)

10:00 ~ 17:00

会場

丸の内オアゾ(OAZO)丸善3階
日経セミナールーム

受講料

38,500円(税込み)

対象者

マネージャー、リーダー

レベル

実践

WEB検索番号:P1901778